

# まちなかリビング

3班 工学院大学大学院

弘前大学

金沢工業大学大学院

奥村拓也 福井大学大学院

太田尚子 大阪市立大学大学院

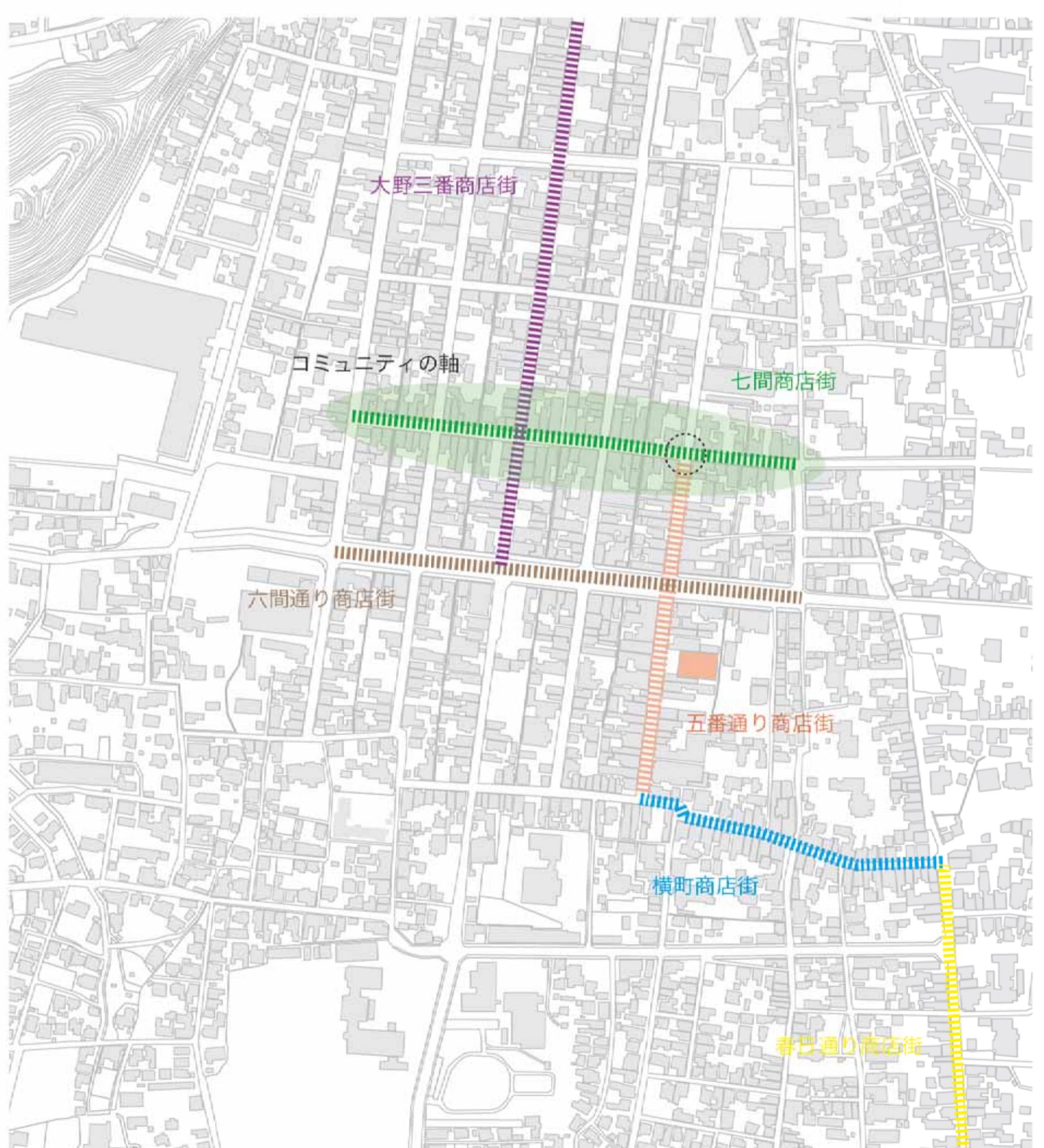
牧野俊崇

小久保豪和

横白直也



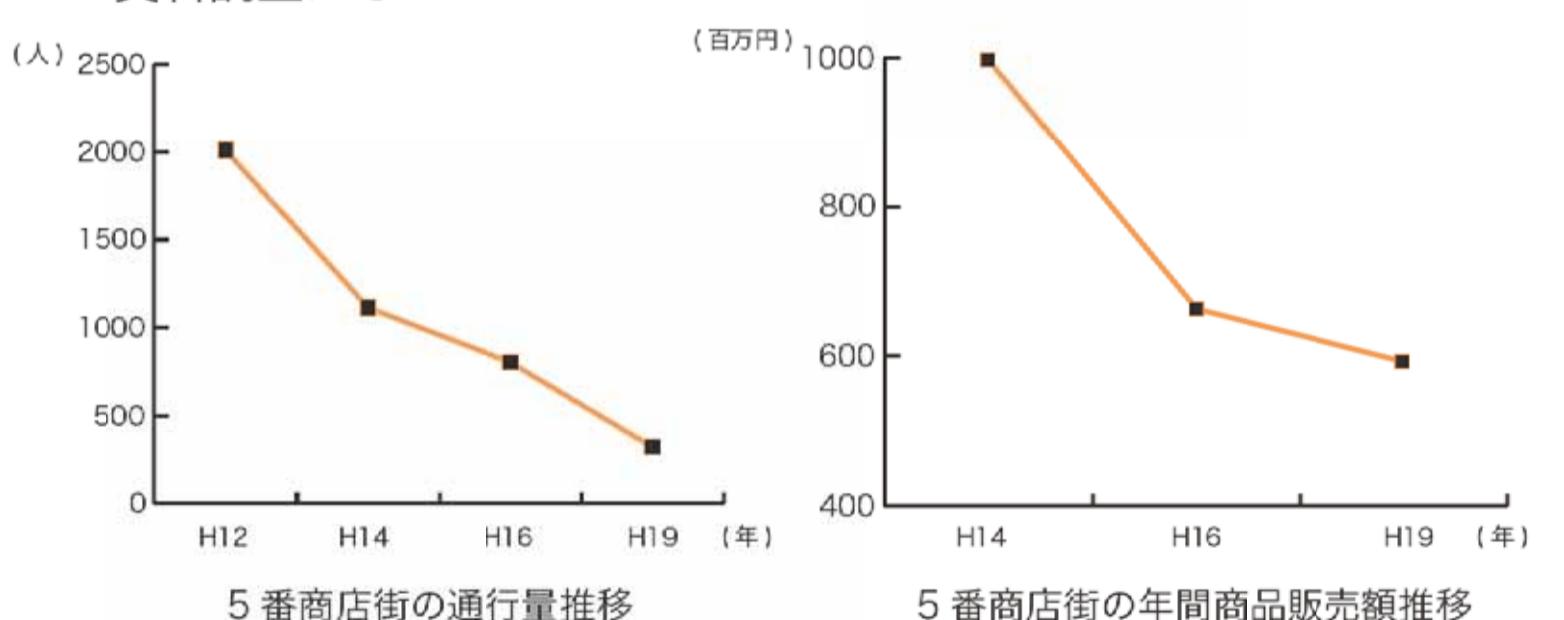
## 1. Survey



### ■商店街について

- マクロな視点から
  - コミュニティの軸となる七間商店街に接続している。
  - 商店街群の中心に位置している。

### ■資料調査から



人通り・売上共に、年々減少しており、**商店街の衰退**がみられる。

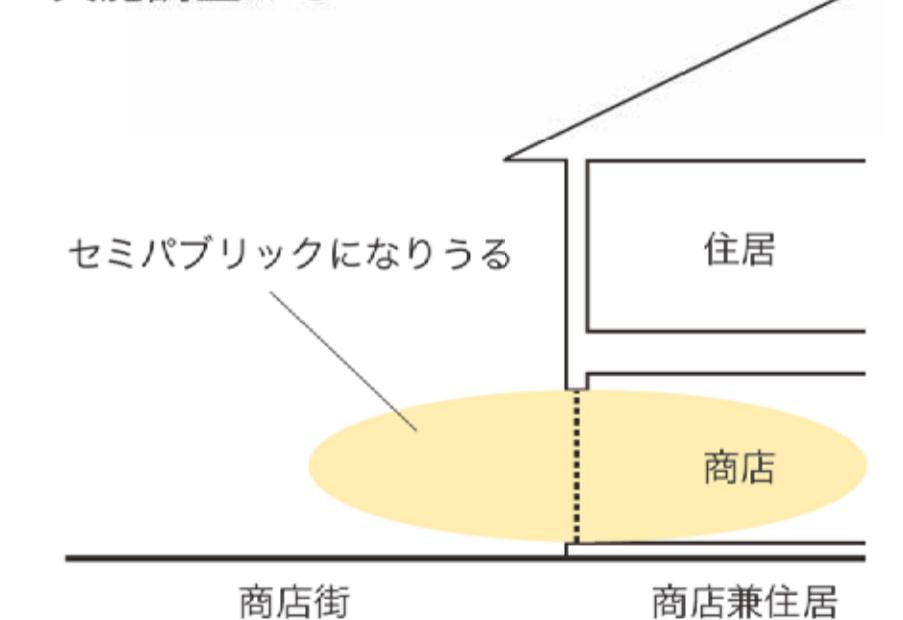
### ■旧Fマートについて



### ・ヒアリングから

- 店員の多くはそこに住んでいる。
- 少子高齢化で後継ぎが不足している。

### ・実施調査から



セミパブリックになりうる可能性を持っているのに、閉鎖的でうまく機能していない。

閉店後、商店街の一部の方々が購入。

商店街活性化のために何度か計画されるがうまくいかない。

現在、**空き店舗状態**、活用案を考察中。

## 2. Concept

1. Surveyより・・・

資源

商店街のコミュニティ  
セミパブリックの潜在能力

問題点

商店街の衰退  
長期的な視野の必要性

Fマートの活用案として

「まちなかリビング」

を提案する。

## 3. Diagram

### ■リビングとは...



憩いの場



交流の場



学びの場

安らぎ、くつろぐ場所

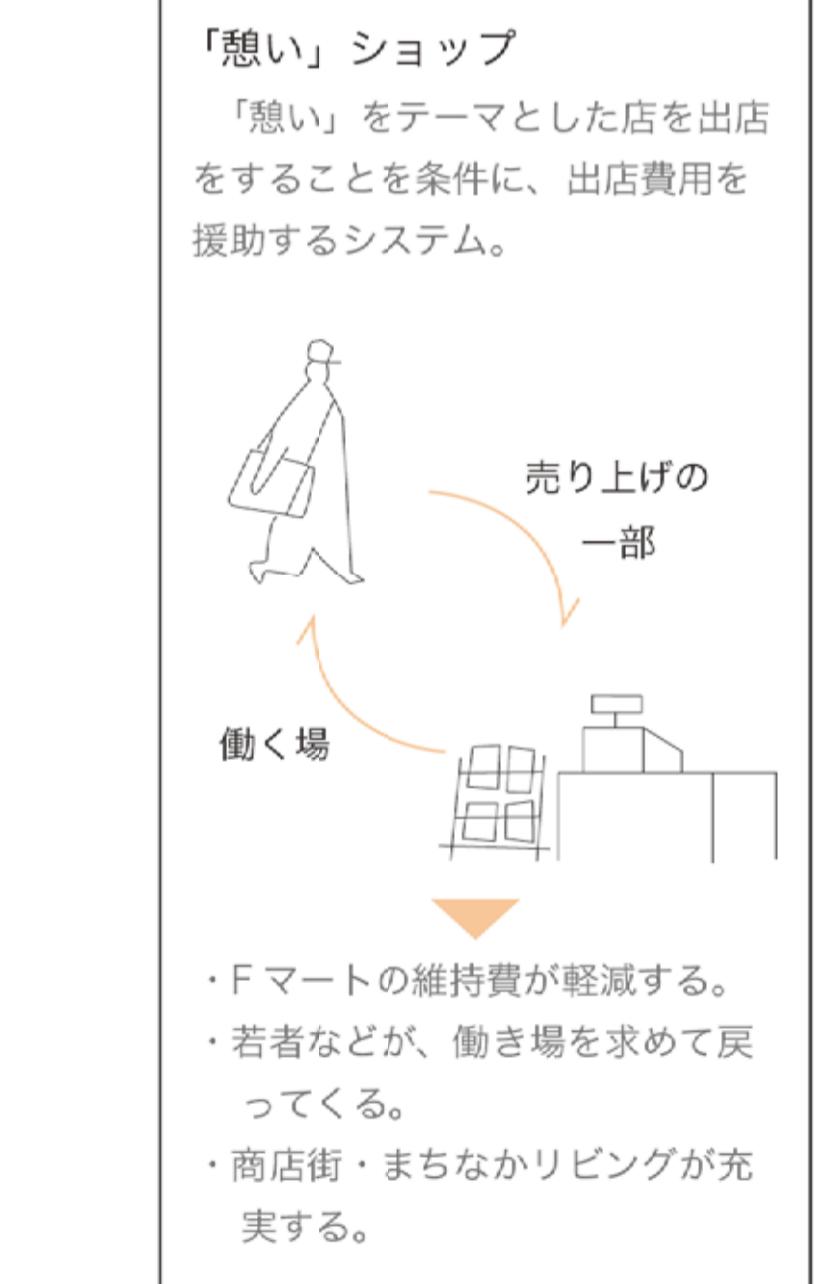
家族や友人と  
コミュニケーションをとる場所

日常生活の体験を通して  
知識を得られる場所

### ■プログラム

まちなかリビングにはふたつのプログラムが存在する。

#### 即効プログラム



#### 遅効プログラム



この二つのプログラムによって、

第1段階 現在負担しているFマートの管理・維持費が軽減する。

第2段階 五番通り商店街に多くの人が来るようになる。

商店街は再び活気を取り戻す！